



New Year's Day in Japan (Shogatsu) : 授業アイデア (簡単版)

元日・お正月をテーマにした英語の授業アイデア 5本

Class

No.

Name

1. おせちの願いメニューを英語で作ろう

中学・20分

🌀 食べ物と願いを "... is for ..." の形で言えるようになる。

- おせちの写真を見せ、黒豆・えび・数の子・栗きんとんの英語名を確認する。
- "Black beans are for good health." の形を練習する。
- グループで「自分たちの新しいおせち」を考え、食べ物と願いを3つ英語で書く（例：Pizza is for a happy party.）。
- レストランのメニュー風にまとめ、クラスで発表する。

2. お雑煮マップ・インタビュー

中学・25分

🌀 家庭のお雑煮を英語で説明し、地域の違いに気づく。

- 家のお雑煮について、もちの形・汁の味・具を事前に聞いてくる。
- "Our ozoni has square mochi and clear soup." の形で説明を書く。
- ペアでインタビューし合い、黒板の日本地図に結果を貼る。
- 東と西でどんな違いがあるか、英語の1文でまとめる。

3. 1分でお正月を外国の人に紹介しよう

高校・30分

🌀 日本固有の言葉をローマ字+やさしい英語の説明で伝える。

- kadomatsu, osechi, ozoni, otoshidama などから3つ選ぶ。
- "Osechi is special food in boxes. Each food has a wish." のように、言葉+説明の2文セットを作る。
- ペアで聞き手が "What does that mean?" と質問し、言いかえを練習する。
- 1分スピーチとして発表し、聞き手は一番わかりやすかった説明を選ぶ。

4. ディベート：年賀状は続けるべきか

大学・45分

🌀 advanced の英文をもとに、社会の変化について根拠をあげて議論する。

- advanced の英文を読み、年賀状の発行数と値上げの事実を確認する。
- 賛成・反対のチームに分かれ、理由を3つずつ英語で準備する。
- 立論・反論・まとめの順でミニ・ディベートを行う。
- 最後に個人の意見を100語の英文で書く。

5. 世界のお正月すごろく

小学校・20分

🌀 世界のお正月の習慣に親しみ、簡単な英語の語を覚える。

- スペインのぶどう、韓国のトックク、日本の門松などのマスを作ったすごろくを用意する。
- 止まったマスの絵を見て、先生のあとに英語で言う（grapes, soup, pine など）。
- ゴールした人は "Happy New Year!" と言ってカードをもらう。



1. おせちの願いメニューを英語で作ろう

授業手順書（詳細版）／対象：中学／20分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

Black beans are for good health. のように、食べ物とそれにこめた願いを ... is / are for ... の形で英語で言える。

準備

- おせちの写真と、黒豆・えび・数の子・栗きんとんの絵カード（裏に英語名と願い）
- このサイトの英語ページ本文の第3段落と音声
- メニュー用紙（A4、グループに1枚）とカラーペン
- 願いのことばカード：good health / a long life / many children / money / good luck / a happy family / good grades

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	4	おせちの写真を見せ、本文の第3段落を音声で聞かせる。Each food has a wish. Black beans are for good health, and shrimp are for a long life. の部分を確認し、黒豆とえびの絵カードを黒板にはる。	写真を見て音声を聞き、黒豆とえびの願いを聞き取る。	"What is this? Yes, osechi. Listen to the story." "Each food has a wish." "Black beans are for good health. What about shrimp?" "Shrimp are for a long life. Their backs are bent, like old people's backs."
展開1	4	数の子と栗きんとんの絵カードを見せ、願いを予想させてから答えを確認する（数の子＝卵の粒が多いので子孫が栄える、栗きんとん＝黄金色なので金運）。4つの文を ... is / are for ... の形で全員で言い、is と are の使い分けにふれる。	数の子と栗きんとんの願いを予想し、4つの文を声に出して練習する。	"Kazunoko has many, many eggs. What is the wish?" "Kazunoko is for many children and grandchildren." "Kuri kinton is gold. So it is for money!" "Black beans are for ... Kazunoko is for ... Let's say them all."
展開2	7	グループで「自分たちの新しいおせち」を考えさせる。好きな食べ物を3つ選び、願いのことばカードを参考に ... is for ... の文を書く。例：Pizza is for a happy party. 理由もつけられるグループには because を足させる。メニュー用紙にレストランのメニュー風にかける。	グループで新しいおせちの料理と願いを3つ考え、英語でメニューにまとめる。	"Now make your own osechi menu." "Choose three foods you like." "Write a wish for each. Pizza is for a happy party." "Can you add a reason? Use because."
まとめ	5	各グループがメニューを見せて発表する。聞く側は、いちばん食べたいおせちに手をあげる。最後に、本物のおせちの願いを1つ選んで英語で書かせて終わる。	メニューを発表し、いちばん食べたいおせちを選ぶ。本物のおせちの願いを1文書く。	"Show us your menu. Read your three wishes." "Which osechi do you want to eat? Raise your hand." "Finally, write one real osechi wish in your notebook."

板書例

Osechi 🍱 Each food has a wish.

Black beans are for good health. (まめに働けるように)

Shrimp are for a long life. (腰が曲がるまで長生き)

Kazunoko is for many children and grandchildren. (子孫が栄える)

Kuri kinton is for money. (黄金色 → 金運)

Our new osechi

_____ is for _____.

_____ are for _____.

評価のポイント

- ... is / are for ... の形で、食べ物と願いを正しく結びつけて言えたか。
- 数えられる名詞の複数形 (beans / shrimp) と is / are の使い分けに気づけたか。
- グループのメニューで、願いを3つ英語で書けたか。

つまづきへの手だて

- 英語で願いが言えない生徒には、ことばカードから選ばせる。
- is と are で迷う生徒には、「1つなら is、たくさんなら are」とだけ伝え、細かい区別は求めない。
- 発表が苦手な生徒には、グループで声をそろえて読ませる。

発展

- 田作り（豊作）や昆布巻き（よろこぶ）の願いを記事から読み、英語で説明する文を作る。
- アクティビティ集 B5 国くらべで、韓国のトックク、スペインの12粒のぶどうなど、世界の縁起のよい食べ物と比べる。
- 基本セット p.7 の作文 (My New Year wish is _____ because _____.) を書く。

使う教材

- このサイトの英語ページ本文（第3段落）と音声
- アクティビティ集 B5（国くらべ）
- 基本セット p.7（作文）



2. お雑煮マップ・インタビュー

授業手順書（詳細版）／対象：中学／25分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

Our ozoni has square mochi and clear soup. の形で家庭のお雑煮を英語で説明し、インタビューの結果から地域によるちがいに気づける。

準備

- 事前の宿題プリント（家のお雑煮について、もちの形・焼くか煮るか・汁の味・具を家の人に聞いてくる）
- このサイトの英語ページの会話（ケンタとエマ）と音声
- 黒板用の大きな日本地図と付せん（2色：角もち／丸もち）
- インタビューメモ（名前・もち・汁・具・家族の出身地の欄）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	4	英語ページの会話の後半（What about the soup with rice cakes? から It's different in every region. まで）を聞かせ、京都のおばあさんのお雑煮と、ホストマザーのお雑煮のちがいを聞き取らせる。	会話を聞き、2つのお雑煮のもちの形と汁のちがいを答える。	"Listen. What kind of ozoni does Kenta's grandma make?" "Round mochi and white miso. She lives in Kyoto." "What about Emma's host mom? Square mochi!" "It's different in every region. What about your family?"
展開1	6	宿題プリントをもとに、Our ozoni has ____ mochi and ____ soup. It also has ____ の形で自分の家のお雑煮の説明を書かせる。square / round, clear soup / miso soup / white miso, chicken / carrots / spinach などの語を黒板に出す。	家のお雑煮について、英語で2～3文の説明を書く。	"Look at your homework sheet." "Write: Our ozoni has square mochi and clear soup." "It also has chicken and carrots." "If you don't know a word, ask me."
展開2	9	立ってペアを3回変えながらインタビューさせる（What kind of mochi is in your ozoni? / What kind of soup is it? / Where is your family from?）。聞いた結果をメモし、最後に自分の分を付せんに書いて、家族の出身地の位置に日本地図にはらせる（角もちと丸もちで色を分ける）。	友だち3人にインタビューし、自分のお雑煮を付せんに書いて地図にはる。	"Stand up and find a partner." "Ask, What kind of mochi is in your ozoni? What kind of soup is it?" "Change partners. Talk to three people." "Put your sticky note on the map. Blue for square, pink for round."
まとめ	6	地図を見て、東と西でどんなちがいがあるかを考えさせる。記事の「東日本は焼いた角もち＋すまし汁、西日本は煮た丸もち＋みそ仕立て、という大まかな傾向」を紹介し、例外（香川のあんこもち、鳥取の小豆汁など）にもふれる。In the east, ... / In the west, ... の形で1文書かせる。	地図から東西のちがいを見つけ、英語の1文でまとめる。	"Look at the map. What do you see?" "In the east, many people use square mochi." "In the west, many people use round mochi." "Write one sentence. In the east, ... In the west, ..."

板書例

What kind of ozoni do you eat?

Our ozoni has ____ mochi and ____ soup.

It also has ____.

square / round clear soup / miso soup / white miso
chicken / carrots / spinach / fish cake

大まかな傾向

East : grilled square mochi + clear soup

West : boiled round mochi + miso soup

例外も！ 香川：あんこもち＋白みそ 鳥取：小豆の汁

In the east, _____. In the west, _____.

評価のポイント

- 自分の家のお雑煮を、もちの形・汁・具について英語で説明できたか（書いた説明で確認）。
- インタビューで質問し、友だちの答えをメモできたか。
- 地図の結果から、東西のちがいを英語の1文で表せたか。

つまづきへの手だて

- 家でお雑煮を食べない生徒には、「食べてみたいお雑煮」や記事にある地域のお雑煮を1つ選んで説明させる。
- 具の英語がわからない生徒には、絵入りの語群プリントを渡す。
- インタビューで質問が言えない生徒には、質問カードを持たせる。

発展

- 韓国のトック（薄切りのもち入りスープ）の記事の国別くらべから紹介し、お雑煮と比べる英文を書く。
- 岩手県三陸のくるみだれにつけるお雑煮など、めずらしいお雑煮を調べて英語で紹介する。
- 基本セット p.7 の Find Someone Who (likes square mochi more than round mochi など) で遊ぶ。

使う教材

- このサイトの英語ページの会話と音声
- 基本セット p.7 (Find Someone Who・作文)



3. 1分でお正月を外国の人に紹介しよう

授業手順書（詳細版）／対象：高校／30分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

kadomatsu や osechi などの日本固有の言葉を、ローマ字+やさしい英語の説明の2文セットで伝え、聞き手の質問に言いかえで答えられる。

準備

- お正月の写真カード（門松・おせち・お雑煮・お年玉・年賀状・鏡もち・初日の出）
- このサイトの英語ページ本文（第2～4段落）と音声
- 2文セットのワークシート（Word / What it is / Why or what it means）
- 評価用の小さな投票用紙

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	4	門松の写真を見せ、「外国の人に Kadomatsu. とだけ言って伝える？」と問う。本文の These decorations are called kadomatsu, and they help the god find the house. を読ませ、ローマ字の言葉のあとに説明を足すと伝えることを確認する。	写真を見て、言葉だけでは伝わらないことに気づき、本文の説明の仕方を確認する。	"If you say just kadomatsu, will people understand?" "Read this sentence from the text." "These decorations are called kadomatsu, and they help the god find the house." "Word, then a simple explanation. That's the trick."
展開1	8	写真カードから3つ選ばせ、2文セットを作らせる。例：Osechi is special food in boxes. Each food has a wish. 1文目で「何か」（food / soup / money / card / decoration）、2文目で「なぜ・どんな意味か」を書くよう指示する。本文の表現を使ってよいと伝える。	3つの言葉を選び、それぞれの2文セットを書く。	"Choose three words from the cards." "Sentence one says what it is. It's a kind of food, soup, or money." "Sentence two says why or what it means." "You can use phrases from the text."
展開2	8	ペアで練習させる。聞き手は説明のあとに必ず What does that mean? か Can you say it another way? と質問し、話し手は別の言い方で答える（例：envelope → a small paper bag for money）。役を交代して2回行う。	ペアで説明し合い、聞き手の質問に別の言い方で答える練習をする。	"Explain your three words to your partner." "Listeners, ask, What does that mean?" "Speakers, try another way. Use easier words or a gesture." "Now change roles."
まとめ	10	4～5人に1分スピーチとして発表させる。聞き手は、いちばんわかりやすかった説明に投票用紙で投票する。最後に、わかりやすかった説明の共通点（短い文・身近な語・例がある）をクラスで確認する。	1分スピーチを発表し、いちばんわかりやすかった説明に投票する。	"Now give a one-minute speech. Who wants to go first?" "Listeners, vote for the clearest explanation." "Why was it easy to understand? Short sentences? Easy words? Examples?"

板書例

Introduce Shogatsu in one minute

Word + What it is + Why / What it means

Kadomatsu are pine and bamboo decorations. They help the New Year god find the house.

Osechi is special food in boxes. Each food has a wish.

Otoshidama is money in small, colorful envelopes. Adults give it to children.

Listener: What does that mean? / Can you say it another way?

Speaker: In other words, _____. / It's like _____.

評価のポイント

- ローマ字の言葉に、何か・意味を表す2文の説明をつけられたか（ワークシートで確認）。
- 聞き手の質問に、別の言い方やジェスチャーで答えられたか（ペア練習の見取り）。
- 1分スピーチで、聞き手にわかりやすく伝える工夫ができたか。

つまづきへの手だて

- 説明の英文が浮かばない生徒には、本文の第2～4段落から使える文に下線を引かせ、そのまま使わせる。
- 言いかえに困る生徒には、It's like _____ in your country. / It's a kind of _____. の型を渡す。
- 1分話すのがむずかしい生徒には、2つの言葉だけで30秒のスピーチにする。

発展

- 1873年に暦が変わったため、年賀状に「新春」と書く理由を本文の第5段落から読み、英語で説明する。
- 英語ページの会話をアクティビティ集 B3 で役割読みし、カナダから来たエマに自分ならどう説明するかを考える。
- 基本セット p.7 の作文 (If I explain Shogatsu to a friend from abroad, I will say _____.) を書く。

使う教材

- このサイトの英語ページ本文（第2～5段落）と音声
- アクティビティ集 B3（ロールプレイ）
- 基本セット p.7（作文）



4. ディベート：年賀状は続けるべきか

授業手順書（詳細版）／対象：大学／45分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

advanced の英文「The Slow Goodbye of the New Year Card」の事実（発行数・値上げ・年賀状じまい）を根拠にして、年賀状を続けるべきかを英語で議論し、自分の意見を100語の英文にまとめられる。

準備

- advanced の英文「The Slow Goodbye of the New Year Card」（このサイトの発展セット）
- 事実確認シート（1899年・1949年・ピーク時の約44億6000万枚・2024年10月の値上げ・年賀状じまい）
- 立論メモの用紙とタイマー
- 実物の年賀状か、その写真（あれば）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	5	「去年、紙の年賀状を何枚出した？」と挙手で聞き、0枚・1～10枚・11枚以上に分ける。結果を板書し、本文のタイトル The Slow Goodbye of the New Year Card を示して、なぜ slow goodbye なのかを予想させる。	自分の年賀状の枚数を答え、タイトルの意味を予想する。	“How many paper New Year cards did you send last year?” “Zero? One to ten? More than ten? Raise your hand.” “The title is The Slow Goodbye of the New Year Card. Why slow?”
展開1	10	本文を個人で黙読させ、事実確認シートを埋めさせる。1899年の元日配達サービスの、1949年に民間人がくじ番号を提案したこと、ピーク時の約44億6000万枚、2024年10月の63円から85円への値上げ、年賀状じまいの意味を確認する。ペアで答え合わせをさせる。	本文を読み、年賀状に関する事実をシートにまとめてペアで確認する。	“Read the passage and fill in the fact sheet.” “What started in 1899? Who suggested the lottery numbers?” “How much did a postcard cost before and after October 2024?” “What is nengajo-jimai? Explain it in English.”
展開2	10	論題 People should keep sending paper New Year cards. を示し、賛成・反対のチームに分ける。各チームは理由を3つ英語で準備し、少なくとも1つは本文の事実を根拠にさせる。第3段落の2つの見方（美しい習慣の喪失／感謝の気持ちは残っている）を参考にしていと伝える。	チームで理由を3つ英語で準備する。	“The motion is: People should keep sending paper New Year cards.” “This side is for, and that side is against.” “Prepare three reasons. Use at least one fact from the passage.” “You have ten minutes.”
展開3	15	立論（各3分）→ 作戦タイム（1分）→ 反論（各2分）→ まとめ（各1分）の順でミニ・ディベートを行う。最後の2分で、審判役の学生が勝敗と理由を英語で述べる。先生は数字の引用が正確かを確認しながら進める。	立論・反論・まとめを英語で行う。審判役は判定と理由を述べる。	“For team, three minutes. Please start.” “Against team, please answer their points.” “Is that number correct? Check the passage.” “Judges, who won and why?”
まとめ	5	本文の最後の問い whether a greeting needs paper to carry meaning を読み、チームの立場を離れて自分の意見を100語の英文で書かせる。授業中に書き出し、残りは課題とする。	自分の意見を100語の英文で書き始める。	“Read the last sentence again. Does a greeting need paper to carry meaning?” “Forget your team. What do you really think?” “Write about 100 words. Finish it at home.”

板書例

The Slow Goodbye of the New Year Card

1899 cards posted in late Dec → delivered on Jan 1
1949 a private citizen → lottery numbers → a national hit
peak : about 4.46 billion cards in one year
Oct 2024 : 63 yen → 85 yen
nengajo-jimai : a polite final card（もう出しません）

Motion: People should keep sending paper New Year cards.
For : a beautiful custom / keeps distant friends connected
Against : apps / cost / the spirit survives without paper

Does a greeting need paper to carry meaning?

評価のポイント

- 本文の数字や出来事を正確に読み取り、事実確認シートを埋められたか。
- ディベートで本文の事実を根拠として正確に引用できたか。
- 100語の英文で、自分の立場と理由を筋道立てて書けたか。

つまづきへの手だて

- 英文を読むのに時間がかかる学生には、このサイトの和訳を段落ごとに見てよいことにする。
- 大きな数の読み方（4.46 billion）に慣れない学生には、four point four six billion と読み方を板書する。
- 英語で発言しにくい学生には、We believe ... because ... / According to the passage, ... の型を配る。

発展

- 実際に「年賀状じまい」の文面を英語で書いてみる（相手への感謝と、これからの連絡方法を入れる）。
- 発展セットの paraphrase と summary に取り組む。
- 韓国・中国の旧暦の正月のあいさつの習慣を記事の国別くらべて読み、日本の年賀状と比べる。

使う教材

- 発展セット（advanced の英文と問題）
- このサイトの英語ページ本文（第4段落の年賀状の話）
- アクティビティ集 B5（国くらべ）



5. 世界のお正月すごろく

授業手順書（詳細版）／対象：小学校／20分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

世界のお正月の習慣の絵を見て、grapes / soup / pine などの英語の語を言い、ゴールで Happy New Year! と言える。

準備

- アクティビティ集 B2（すごろく）の台紙に、世界のお正月の絵のマスを入れたもの（スペインのぶどう、韓国のトックク、日本の門松、中国の赤い封筒、スコットランドの最初のお客さん、アメリカのローズ・パレードなど）をグループに1枚
- さいころとコマ（グループに1セット）
- ゴールでもらうカード（Happy New Year! と書いた小さなカード）
- 絵カード（黒板用）：grapes / soup / pine / red envelope / flowers / kite

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	4	門松の絵を見せ、日本のお正月の飾りであることを確認する。続けて「スペインでは大みそかの真夜中に、鐘に合わせてぶどうを12粒食べる」など、絵カードを見せながら世界のお正月を2〜3つ紹介する。	絵を見て、世界のお正月の話を聞く。	"Look. This is kadomatsu. It's made of pine and bamboo." "In Spain, people eat twelve grapes at midnight!" "In Korea, people eat rice cake soup."
展開1	3	黒板の絵カードを指しながら grapes / soup / pine / red envelope / flowers / kite を発音させる。すごろくのルール（止まったマスの絵を英語で言えたら、そのまま。言えなかったら先生や友だちのまねをして言う）を説明する。	絵カードの英語をまねして言い、すごろくのルールを聞く。	"Repeat after me. Grapes. Soup. Pine." "Red envelope. Flowers. Kite." "When you stop on a picture, say the word in English."
展開2	10	グループですごろくをさせる。さいころを振るときは One, two, three! と数えさせる。先生はグループを回り、止まったマスの語と一緒に言い、言えたらほめる。	すごろくで遊び、止まったマスの絵を英語で言う。	"Roll the dice. Count with me. One, two, three!" "What's this picture? Say it in English." "Great job!" "When you reach the goal, say Happy New Year!"
まとめ	3	ゴールした子は Happy New Year! と言ってカードをもらう。最後に全員で Happy New Year! と言い、どの国のお正月がいちばん楽しそうだったかを指でさして答えさせる。	ゴールで Happy New Year! と言い、いちばん楽しそうな国のお正月を選ぶ。	"Everyone, say it together. Happy New Year!" "Which country's New Year do you like best?" "Point to the picture."

板書例

Happy New Year around the world 🌍

JP Japan : kadomatsu (pine and bamboo)

ES Spain : 12 grapes at midnight

KR Korea : tteokguk (rice cake soup)

CN China : red envelope (money)

US USA : Rose Parade (flowers)

ゴールで → Happy New Year!

✓ 評価のポイント

- 止まったマスの絵を見て、英語の語を言えたか（すごろく中に見取り）。
- ゴールや最後に Happy New Year! と言えたか。

👉 つまづきへの手だて

- 語が言えない子には、グループの友だちが先に言い、それをまねさせる。
- さいころの数を英語で数えるのがむずかしい子には、先生がいっしょに数える。
- ゲームが早く終わったグループは、2回目は語を言う人となりの子にするなど、役割を変える。

🌟 発展

- 日本のお正月の遊び（たこあげ）を紹介し、kite を使って I like kites. などと言う。
- 基本セット p.3 のマッチング (sunrise · shrimp · envelope · kite など) で単語を確認する。
- 基本セット p.8 のなぞり書き・ぬりえで sunrise · envelope などの語を書く。

📖 使う教材

- アクティビティ集 B2（すごろく）
- 基本セット p.3（マッチング）
- 基本セット p.8（なぞり書き・ぬりえ）